

WORLD OF MYSTERY

MIRARIS

Revelation

AS YOU GAZE INTO THE ANTIQUE MIRROR,
A STRANGE AND WONDERFUL LAND COMES INTO FOCUS.
A WORLD OF MYSTERY AWAITS WITHIN THE MIRROR'S REFLECTION.

GAME MANUAL

神秘の世界はどこにある
あなたがそこにいる時に
彼女たちもまた確かにそこにいるのだ

古びた鏡を見つめていると
違う世界が見えてくる

鏡は美しいものだけを見せ
あなたを夢の世界に導くだろう

あなたが願うのならば……

ゲームの目的	04
カードの種類	04
ゲームの準備	05
ゲームの流れ	06
得点計算	07
拡張ルール	07

内容物



説明書（本書）1冊



カード 127枚



メダル 1枚

●本品に関するご質問は下記のメールアドレスよりご連絡下さい。

サポート専用アドレス: support@fueisha.co.jp

●本品の最新情報は下記のホームページでご確認下さい。

ホームページ: <https://www.dominagames.com/>

※本ゲームは「ALGEL」発行の書籍とストーリー上の関係はありません。

ゲームの前に

ゲームの目的

鏡が映し出す夢の世界の奇跡を探索し、この世界の真の姿に迫りましょう。しかし、奇跡の地は常に1人しか受け入れません。夢の世界の人々が、あなたの旅の助けとなるでしょう。最も多くの奇跡に触れ、夢の世界の真実を理解した人がゲームの勝者となります。

カードの種類

全部で9種類のドルミールカードが色毎に6セットと、15種類のキャラクターカード、8種類の奇跡カード、5種類の天啓カードがあります。奇跡カード「約束の地」と天啓カードは拡張ルールでのみ使用します。



ドルミールカード

夢の世界における通貨です。「1」から「9」の9種類が1枚ずつ6プレイヤー分あります。カード上部に書かれている数字がそのカードの価値を表します。価値が高いカードを使うと、より深く夢の世界に潜ります。



奇跡カード

夢の世界に刻まれた神祕です。8種類53枚あります。カード上部にカードの名称、下部にそのカードの点数が王冠の数で記されています。

幻影の庭 (1)……8枚 凍てつく墓標 (2)……10枚
黒の祭壇 (3)……10枚 聖教会 (4)……8枚
神の手 (5)……6枚 世界の果て (6)……5枚
夢 (7)……5枚 約束の地 (12)……1枚



キャラクターカード

夢の世界の人々です。15種類15枚あります。カード上部にカードの名称、下部に効果が書かれています。効果の左側に数字が書かれている場合は処理の優先順位を表します。※効果中の(2)等の記載はカードの点数です。



天啓カード

世界の核心に導く天の言葉です。5種類5枚あります。拡張ルールで使用します。

ゲームの準備

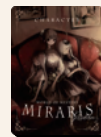
1

全てのキャラクターカードを裏向きにしてシャッフルします。その後、各プレイヤーに裏向きのまま、3～5人プレイの場合は3枚ずつ、6人プレイの場合は2枚ずつ配ります。



2

各プレイヤーは配られたキャラクターカードから1枚選び、自分の前に裏向きで置きます。配られなかったカードと選ばれなかったカードは裏向きのまま、まとめてシャッフルして脇に置きます。



3

「約束の地」以外の奇跡カードを全て裏向きにしてシャッフルし、山札にします。その後、山札からプレイ人数と同じ枚数のカードをめくり、山札の横に表向きで並べます。



※5人プレイの配置例

4

各プレイヤーは色毎に分けられた1から9のドルミールカードのセットを1つ取り、手札にします。



5

勳章（メダル）をゲームの準備2で作ったキャラクターカードの山札の側に置き、準備完了です。



勳章

※勳章は一部のカードでのみ使用します。

ゲームの始まり

ゲームの流れ

1

全てのプレイヤーは手札のドルミールカードを1枚選んで裏向きで自分の前に出します。全員が出し終えたら同時に表向きにします。

2

大きな数字のドルミールカードを出したプレイヤーから順に、山札から選んだ奇跡カードを獲得します。他のプレイヤーと同じ数字のドルミールカードを出してしまうと何も獲得出来ません。獲得した奇跡カードと使用したドルミールカードは自分の前に裏向きで置き、得点計算まで自分だけが確認できます。一度使用したドルミールカードを再度使用することは出来ません。

例1



例1の場合、「7」を出した2人のプレイヤーは何も獲得できません。

3

山札の上から新たにプレイヤーの人数と同じ枚数のカードを表向きで並べます。ゲームの流れ2で誰にも獲得されなかったカードがあった場合には下の点数が見えるようにして、その上に重ねて置きます。例1では右の2箇所に置かれた奇跡カードが獲得されなかったので、それらの場所には2枚の奇跡カードが置かれます。奇跡カードを獲得する時に下にカードがある場合、それらのカードも一緒に獲得します。

例2



例2では一番右にある「神の手」を獲得する場合、その下の「幻影の庭」も一緒に獲得します。

4

ゲームの流れ1~3を1ラウンドとし、全部で8ラウンド行います。但し、8ラウンド目はゲームの流れ3を行いません。手札にドルミールカードを1枚残した状態でゲーム終了となります。

得点計算

1

所持しているキャラクターカードに書かれた数字が小さいプレイヤーから順にキャラクターカードを公開し、その効果を使用します。所持しているキャラクターカードに数字が書かれていない場合は何も行わず、得点計算2の処理を行います。但し「ローランド」の効果により、この時点で勝者が決定する場合があります。

※何れかのプレイヤーが「1番を持つ人、2番を持つ人……」というように確認しながら進行するとスムーズです。

2

獲得した全ての奇跡カードの点数を数えます。奇跡カードの下に描かれた王冠の数が点数です。数字が書かれていないキャラクターカードを所持しているプレイヤーは、キャラクターカードを公開し、その効果を使用します。奇跡カードの点数と、キャラクターカードに点数がある場合はそれを合算して、合計点数が最も高いプレイヤーが勝者となります。なお、キャラクターカードの効果は条件を満たしていない場合を除き、必ず使用しなければなりません。

拡張ルール



シンプル

ゲームの準備では3と4だけ行います。キャラクターカードを使用せず、純粋な心理戦を楽しみたいという方にお勧めです。



リベレーション

ゲームの準備1の前に天啓カードを裏向きのままシャッフルして1枚公開します。このゲームの間、そのルールを適用してください。通常とは異なるゲーム体験をお楽しみいただけます。

Credits

Game Design: Y.Ohashi Illustration: QTONAGI Translation: Samuel Allen Graphic Design: Y.Ohashi
Promotion: M.Hirose Tester: T.Takahashi, T.Suzuki, Y.Kubota, Pawn